

2000年代

- ・消費生活協議会 会長 山口典子就任（2001年）
- ・国土交通大臣表彰（2001年）
- ・地球環境問題に取り組む 講演会「地球が大へんだ」（2002年）
- ・地域環境保全功労者表彰（2002年）
- ・食品安全に関する不安（2003年）
鶏インフルエンザ 浅田農産へ抗議声明を送付アメリカでBSE発生 牛肉の輸入停止
- ・高齢者を狙った悪質商法多発（2005年）
オレオレ詐欺、リフォーム工事等の注意を呼びかける。
- ・第1回安全安心うまいもの市開催（2007年）以降、毎年未開催
- ・消費者問題国民会議堺市大会 山口典子会長がパネラーとして出席（2008年）
- ・食の安全安心を裏切る「三笠フーズ」（2008年）
「農林水産大臣」「消費者行政担当大臣」に抗議文送付。
堺東駅前での抗議、ビラ3000枚配る。

2001年 国土交通大臣表彰

堺市のゴミ減量と、地球環境保全、資源保護の目的で始めた牛乳パック回収が11年目で緑化基金が500万円以上に達し、その業績が認められ、国土交通大臣より感謝状を東京日比谷公会堂で受けた。



2005年 高齢者を狙った悪質商法多発

頻発するオレオレ詐欺、リフォーム工事詐欺への注意を喚起し、その実態を調査。

2005年 7月15日

説明会 不当販売（商法）実態調査について

消費生活センター

堺市消費生活協議会、堺市女性団体協議会両団体の会員に2,000人を対象に実態調査用紙を配布しました。調査についての説明会を今夏連日暑さが続いている中を多勢参加いただき熱心に説明を聞かれました。

調査期間：7月1日から9月末まで、訪問、電話の勧誘があれば調査用紙1件ご
 定な時間にかかって来る電話や訪問には大へん迷惑しています。
 者を守るため、ご協力下さい。



消費者を守るために！

不当販売（商法）実態調査について

堺市消費生活協議会
 堺市女性団体協議会
 代表 山口典子

はじめに
 みなさまこんにちは
 最近、インターネットなど新しいメディア媒体によって、わたしたちの生活も益々便利になってきましたが、その一方で消費者をだます悪質な販売による被害者件数が急激に増加しています。とくに、ひとり暮らしの方や高齢者、女性をターゲットにした様々な商法にひっかかってしまったという相談も本市の消費生活センターに寄せられ、平成15年度で8,700件という数にのぼっています。そこで、今回これらの不当販売が、いつ・どこで、どのように行われているか、その企業名等も明らかにした上で、消費者を守るための対策を講じる必要が生じて参りました。ぜひ、不当商法の実態調査にご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

消費者を守るための不当販売（商法）実態調査

調査主体：堺市消費生活協議会
 堺市女性団体協議会
 堺市宿院町東4丁1-27
 事務局所在地：〒590-0055 堺市立女性センター内
 TEL 072-223-0399 FAX 072-223-1666

調査対象：一般消費者（成人対象）
 調査標本数：2,000人
 調査期間：2004年（H16）7月2日～9月30日
 調査方法：アンケート用紙の質問事項への記録と記入
 調査地域：堺市内

不当販売実態調査アンケート結果報告を実施

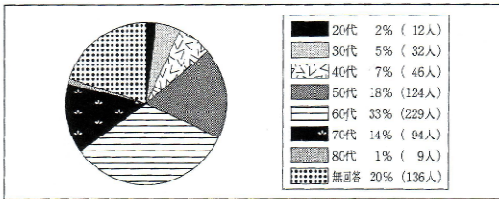
2004年11月22日

不当販売(商法)実態調査についてのアンケート結果報告

堺市消費生活協議会
堺市女性団体協議会
代表 山口典子

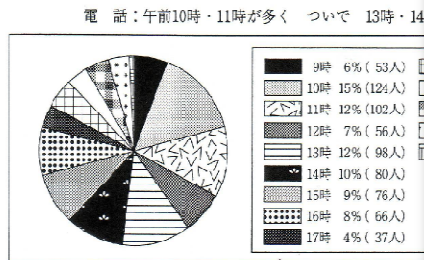
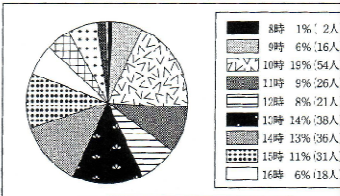
「消費者のために!」をテーマに、2004年7月より9月まで3ヶ月間にわたり、協力いただき調査してまいりました不当販売(商法)実態調査のアンケート結果報告申し上げます。

さまざまな不当販売(商法)に、被害を受けている方が多く見られます。アンケート用紙を回収いたしました。300人の方々を対象にご協力お願いいたします。



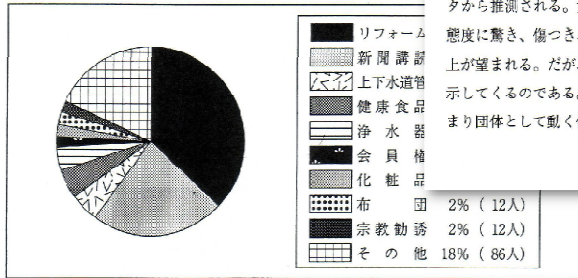
- その3 同居されている方の人数
ご家族と同居: 622人 91%
おひとり暮らし: 60人 9%
- その4 過去に不当販売(商法)の被害にあわれたことがありますか
はいと答えた方 64名 9%
- その5 被害について 解決しましたか?
10名 14% が 解決した
42名 6% が あきらめた
10名 が 無回答
1名 が 相手先が倒産したと答えています
- その6 アポイント方法
来訪: 556件 23%
電話: 1,660件 69%
その他: 180件 (郵便22件・無回答158件)

*ちなみに時間帯は
来訪: 10時がもっとも多く 次が13時



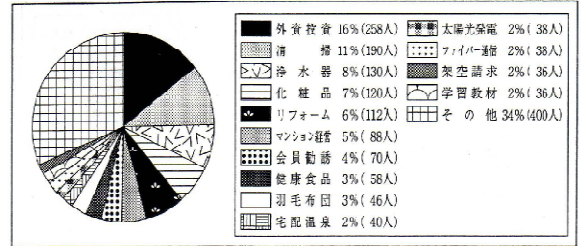
被害内容について

* 家庭訪問販売 556件



- ・リフォームの中には 外壁/屋根/風呂/アンテナ/家屋/耐震/オール電化を含む
- ・その他の項目として 下着/洗剤/寄付/絵画/姓名判断/ちらし配り/飲食店閉店案内 などありました

* 電話勧誘販売 1,660件



- ・その他の項目として (1%以下) おもなものは以下の通り (件数)
消火器 (8) / 宝石 (8) / 内職 (18) / 土地活用 (16) / 自アリ駆除 (10) / 塾・家庭教師 (32) / 上下水道管 (18)
- ・おれおれ詐欺も6件を数えた(実被害なし)

* 郵便22件のうち19件が架空請求でした

まとめ

やはり、在宅時間の長い中高年齢層が狙われやすいのではないかと時間帯や年齢別データから推測される。大きな被害にあわなくとも、一方的にかかわってくる業者の無礼な態度に驚き、傷つき、憤り、振り回されてしまう私たち消費者側も、さらなる知識の向上が望まれる。だが、敵もさることながら、新しい手法の網目をくぐった手口を考え示してくるのである。私たち消費者も個々の対応はもちろん大事ではあるが、時には固まり団体として動く体制を整えておくことも大切でないでしょうか。